

(令和7年度予算分)

地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名 鳥取県八頭町

本事業の担当部局名 企画課地域戦略室

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	八頭町支援プログラム			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)	3,000,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	3,000,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	3,000,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本町では、「第3次八頭町総合計画」(令和7年度～令和11年度)において、人口減少対策を重点課題に位置付けるとともに、「八頭町人口減少対策ビジョン」を平成27年度に策定、令和6年度に改定し、人口減少対策に取り組んできた。著しい少子高齢化や人口減少を抑えつつ、一方で、人口減少自体は避けられない課題であることから、「人口減少の緩和」及び「人口減少により生じる課題への対応」という2つの視点から、合計特殊出生率の向上や社会移動による人口減少の逡減・解消を目指している。 <本個別事業の位置付け> 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行うことで、婚姻数の増加を目指し、合計特殊出生率の上昇を図る。				
個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	☐ 住宅取得費用	☐ 住宅リフォーム費用	☐ 住宅賃借費用	☐ 引越費用	
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満		
		自治体独自基準			
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯		
		自治体独自基準			
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円		
自治体独自基準					
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円			
	自治体独自基準				
【その他独自要件】					

2. 申請見込

①新規世帯見込

6	世帯
上記のうち	
ともに29歳以下	4 世帯
その他	2 世帯

②継続補助世帯見込

(継続補助規定の有無)

0	世帯
無	

【世帯数積算根拠】

申請見込については、本事業開始後最多の申請があった令和5年度の当事業による支給実績を引用。

(参考)

【令和7年度申請状況】

実施中

申請世帯数見込	3	世帯
～12月(実績)	0	世帯
1月～3月(見込)	3	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	4	世帯	×	600,000	円	=	2,400,000	円
(その他)	2	世帯	×	300,000	円	=	600,000	円
				(継続補助)			0	円
				合計			3,000,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

3. 広報の実施予定

自治体公式サイト、広報誌への記載および住民登録係でのチラシ配架。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	マッチングイベントへの参加者数		人	30 (R11年度)	21 (R5年度)
	出生数		人	90 (R11年度)	58 (R5年度)
	子育て用品のリユース品の受付窓口設置数		か所	3 (R11年度)	2 (R5年度)
	公共施設へのキッズコーナーの設置数		か所	2 (R11年度)	0 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.01 (R5年度)	
	婚姻件数		件	42 (R5年度)	
	婚姻率			2.8 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	---
		(アウトカム)			
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80 (R8年度)	---
	②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	40 (R8年度)	---

(令和7年度予算分)

地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名

鳥取県八頭町

本事業の担当部局名

町民課、保健課、男女共同参画センター

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3_1_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		八頭町子育て支援事業				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		3,046,070		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		2,500	差引額(A-B)(円)	3,043,570
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,046,070						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	189,700	0	1,634,800	0	647,350	9,720	
	対象経費支出予定額	189,700	0	1,634,800	0	647,350	9,720	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	529,500	35,000	0	0		3,046,070	
	対象経費支出予定額	529,500	35,000	0	0		3,046,070	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本町では、「第3次八頭町総合計画」(令和7年度～令和11年度)において、人口減少対策を重点課題に位置付けるとともに、「八頭町人口減少対策ビジョン」を平成27年度に策定、令和6年度に改定し、人口減少対策に取り組んできた。著しい少子高齢化や人口減少を抑えつつ、一方で、人口減少自体は避けられない課題であることから、「人口減少の緩和」及び「人口減少により生じる課題への対応」という2つの視点から、合計特殊出生率の向上や社会移動による人口減少の遁減・解消を目指している。 <本個別事業の位置付け> 子育て家庭への情報提供や離乳食学習の支援を通じて保護者の不安を軽減し、望ましい生活習慣の基盤をつくるとともに、保護者同士の交流を深め地域で安心して子どもを育てられる環境づくりを推進する。また、父親の積極的な育児参加を促し、親子の絆を深める機会を提供するとともに、地域コミュニティの活性化や父親間の交流促進に取り組む。						
	番号	項目	内容					
	1	パンフレットの作成	「八頭町子育て応援ガイドブック」を作成し、妊娠から出産、子育てまで子どもの健やかな成長につなげるための啓発、情報提供を行う。 ○子育て応援ガイドブック(20P)を2,000冊印刷・製本 (306,000円×1.1＝336,600円) ○子育て世帯や公共施設、道の駅等に配布					
	2	離乳食講習会	乳児の成長に合わせた離乳食について学ぶことにより保護者の不安を軽減し、生涯を通じた望ましい食習慣や生活習慣の形成への基盤をつくる。また、同年代の子をもつ保護者同士の交流の機会をつくり、子育てへの孤立感解消の一助とする。対象者には直接通知し、事業概要を町公式サイトにて周知している。 [ごっくん教室] 対象:離乳食開始前(3～5か月児)の保護者 回数:年6回 内容:離乳食開始に関する講話、調理実演・体験、試食(保護者のみ)、親子遊び 参加予定人数:1回あたり5名前後 [かみかみ教室] 対象:離乳食後期(9～11か月児)の保護者 回数:年6回 内容:離乳食後期・完了期についての講話・調理実演、歯科講話、試食(保護者のみ)、親子遊び					

個別事業の内容

3	父親の育児講座事業	父親の育児参画を促進するため、父子で参加できる親子の交流等を行う教室等を開催する。町公式サイト、広報誌等により広く開催や参加を呼び掛ける。 ○親子運動教室 対象:親子12組 回数:年1回 ○アウトドアクッキング 対象:親子5家庭 回数:年1回 参加費:500円/家庭×5家庭＝2,500円 参加費は町の雑入に収納 ○映画上映会 対象:親子・定員280名 回数:年1回 ○父親の育児講座(男性の育児休業制度の普及啓発) 定員30名 回数:年1回
4	母子健康管理アプリ	母子健康手帳と併用しながら、妊娠中の記録・乳幼児健診等の子どもの成長記録や予防接種のスケジュール管理の実施。また、妊娠・子育て等に関する情報配信を行う。町公式サイト、公共施設へのポスター掲示で広く周知を図っている。
5	すくすく発達相談	幼児健診等において、発達の遅れ等が疑われる幼児を対象に、専門医による発達相談(診察、個別指導)を実施し、保護者の不安や悩みの軽減を図る。 ※対象者に対して直接周知予定。
6	言語指導	構音検査や言語発達検査等を実施し課題を把握し、その課題を保護者・関係者と共有し、支援の方向性を明らかにする。また、課題に応じた言葉の獲得や構音の獲得を促す個別指導を実施する。 ※対象者に対して直接周知予定。
7	小集団教室	集団の場面で色々な活動を通して子どもの発達を多面的に評価し、子ども一人ひとりの課題を把握し、好ましい関わり方を保護者・支援者で共有・実践する。 ※対象者に対して直接周知予定。
8	個別相談(子育て相談、発達評価)	子ども自身の困り感・苦手意識、保護者の育てにくさによる困り感や悩みを心理士等専門の相談員が適切な関わり方を指導・助言し、不安や悩みの軽減を図る。また、保護者だけでなく関係機関(主に保育所担任等)と課題や支援策を共有する。 ※対象者に対して直接周知予定。
9	人材育成事業	就学前の発達障がい児等にもっとも関わりの深い保育士や保健師等に講師等の指導助言を受ける機会を企画・提供し、よりよい支援を進めるために必要な人材の育成、資質の向上を図る。 ・保育所巡回指導:各保育所に指導者を派遣し、事例検討を行う。 ・講演会:子どもの発達に関する講演会の開催。 ※対象者に対して直接周知予定。

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>
・参加率が目標に達しておらず、特に第2子以降の保護者は目標の半数程度の参加率となっている。
・講習の場としてだけでなく、保護者同士の不安を解消し合う「コミュニティの場」として交流の機会を増やし、参加の心理的ハードルを下げるよう働きかける。
・健診や子育て支援センター等の場で周知を増やし参加を促していく。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	マッチングイベントへの参加者数		人	30 (R11年度)	21 (R5年度)
	出生数		人	90 (R11年度)	58 (R5年度)
	子育て用品のリユース品の受付窓口設置数		か所	3 (R11年度)	2 (R5年度)
	公共施設へのキッズコーナーの設置数		か所	2 (R11年度)	0 (R5年度)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.01 (R5年度)	
	婚姻件数		件	42 (R5年度)	
	婚姻率			2.8 (R5年度)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	印刷・製本・配布部数	冊	2,000 (R8年度)	2,000 (R6年度)
	②	参加率	参加率	0.5 (R8年度)	0.35 (R7年度)
	③	父親の育児講座	回	4 (R8年度)	4 (R7年度)
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	80 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
⑧					

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	鳥取県八頭町	
2. 個票番号・個別事業名	①	八頭町子育て支援事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1	その他の収入	父親の育児講座参加者負担金	2,500
2			
3			
4			
5			
計			2,500

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1	諸謝金	父親の育児講座講師謝金50,000円×1人×1回 保育所巡回指導講師謝金21,000円×1人×5回 講演会謝金 (作業療法士) 34,700円×1人×1回	189,700	189,700	
2	報償費	作業療法士46,200円×1人×6回 言語聴覚士35,800円×1人×12回 臨床心理士 (子育て相談) 6,000円×1人×2回 臨床心理士 (発達検査) 10,000円×1人×35回 臨床心理士 (知能検査) 10,000円×1人×5回 歯科衛生士6,000円×1人×6回 医師40,000円×1人×12回	1,634,800	1,634,800	
3	需用費	子育て応援ガイドブック印刷製本費2,000部×153円×1.1 父親の育児講座消耗品50,000円 父親の育児講座チラシ1,500枚×37円×1.1 小冊子 (離乳食の進め方) ・はがき等30,000円 贈材料2,500円×12回 発達相談記録票10,000円 発達相談消耗品80,000円 小集団教室燃料費 (ガソリン代) 182円×25L×4月 小集団教室食糧費 (参加児間食) 100円×17回×15人 小集団教室食糧費 (イベント) 3,000円×2回	647,350	647,350	
4	役務費	発達相談切手代110円×3人×12枚 発達相談返信用136円×10枚 小集団教室切手代110円×40通	9,720	9,720	
5	委託料	父親の育児講座委託料265,500円 子育てアプリ運用保守委託料264,000円	529,500	529,500	
6	使用料及び賃借料	父親の育児講座施設使用料	35,000	35,000	
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
計			3,046,070	3,046,070	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	189,700	0	1,634,800	0	647,350	9,720
対象経費支出予定額	189,700	0	1,634,800	0	647,350	9,720
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
総事業費	529,500	35,000	0	0		3,046,070
対象経費支出予定額	529,500	35,000	0	0		3,046,070
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	鳥取県八頭町
本事業の担当部局名	企画課地域戦略室

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3_1_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		結婚に向けた出会いの機会等創出事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		1,200,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円)	1,200,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,200,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	1,200,000	0	0	0		1,200,000	
	対象経費支出予定額	1,200,000	0	0	0		1,200,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本町では、「第3次八頭町総合計画」(令和7年度～令和11年度)において、人口減少対策を重点課題に位置付けるとともに、「八頭町人口減少対策ビジョン」を平成27年度に策定、令和6年度に改定し、人口減少対策に取り組んできた。著しい少子高齢化や人口減少を抑えつつ、一方で、人口減少自体は避けられない課題であることから、「人口減少の緩和」及び「人口減少により生じる課題への対応」という2つの視点から、合計特殊出生率の向上や社会移動による人口減少の遁減・解消を目指している。 <本個別事業の位置付け> 未婚者向けの婚活イベント実施により、結婚を希望する方に出会いの場やスキルアップの場を提供し、少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかける。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活イベントの開催	未婚者向けの婚活イベント実施により、結婚を希望する方に出会いの場やスキルアップの場を提供し、少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかける。また、婚活イベントの周知及び実施を通して、社会全体で結婚を応援する機運を高める。 【委託料】 テーマに沿ったイベントを複数回実施する場合500,000円・単発実施の場合200,000円 ・イベント内容:体験型イベント、男女セミナーなど。イベント実施者が企画提案し、実施計画を審査のうえ適当と認めた事業を委託する。 ・参加予定者数(定員):100人(男女各10人×5回) <過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・イベント開催に当たり、「集客不足」「参加者のニーズの不一致」「参加者の真剣度の差」等の課題が上がった。 ・SNSを活用したWebマーケティング、年齢や趣味を細分化したテーマ型イベントの開催、運営による会話のフォローなど、よりマッチングしやすいイベントを企画運営するよう、受託業者に促していく。					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	マッチングイベントへの参加者数		人	30 (R11年度)	21 (R5年度)
	出生数		人	90 (R11年度)	58 (R5年度)
	子育て用品のリユース品の受付窓口設置数		か所	3 (R11年度)	2 (R5年度)
	公共施設へのキッズコーナーの設置数		か所	2 (R11年度)	0 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.01 (R5年度)	
	婚姻件数		件	42 (R5年度)	
	婚姻率			2.8 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	イベント実施回数	回	5 (R8年度)	0 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50 (R8年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	鳥取県八頭町	
2. 個票番号・個別事業名	②	結婚に向けた出会いの機会等創出事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
		計	0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	
				対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1	委託料	婚活イベント開催費委託料 500,000円×2団体 200,000円×1団体	1,200,000	1,200,000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
		計	1,200,000	1,200,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
総事業費	1,200,000	0	0	0	1,200,000	
対象経費支出予定額	1,200,000	0	0	0	1,200,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。

(令和7年度予算分)

地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名

鳥取県八頭町

本事業の担当部局名

企画課地域戦略室

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実						
個別事業名		農家婚活応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度
総事業費(A)(円)		2,486,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,486,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,486,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	2,486,000	0	0	0		2,486,000	
	対象経費支出予定額	2,486,000	0	0	0		2,486,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中で の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本町では、「第3次八頭町総合計画」(令和7年度～令和11年度)において、人口減少対策を重点課題に位置付けるとともに、「八頭町人口減少対策ビジョン」を平成27年度に策定、令和6年度に改定し、人口減少対策に取り組んできた。著しい少子高齢化や人口減少を抑えつつ、一方で、人口減少自体は避けられない課題であることから、「人口減少の緩和」及び「人口減少により生じる課題への対応」という2つの視点から、合計特殊出生率の向上や社会移動による人口減少の遁減・解消を目指している。 <本個別事業の位置付け> 本町の主要な産業である農林業等、一次産業に従事する未婚者を対象とした婚活イベントを複数回実施することにより、結婚を希望する方に出会いの場やスキルアップの場を提供する。都市圏からイベント参加者を集めるため、民間事業者と連携し少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかける。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	一次産業従事者向け婚活イベントの開催	町内農家の未婚者と県内外の未婚者との複数回の交流イベントを開催し、農家婚に向けたマッチングを行う。イベントは、単発ではなく、梨の袋掛けや米の田植えの時期に一度開催し、その収穫の時期に再度農業体験行うなど複数回開催するなどして、参加者同士の交流が深まりやすいものとする。町内からの参加者には、受け入れ前に婚活セミナーの参加を義務付け。県外独身者の参加を強化するため、都市圏を中心とした農業関係の婚活を手掛ける事業者との連携することを想定。 参加予定:40名(延べ) 対象:独身の男女 回数:2回以上					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	マッチングイベントへの参加者数		人	30 (R11年度)	21 (R5年度)
	出生数		人	90 (R11年度)	58 (R5年度)
	子育て用品のリユース品の受付窓口設置数		か所	3 (R11年度)	2 (R5年度)
	公共施設へのキッズコーナーの設置数		か所	2 (R11年度)	0 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.01 (R5年度)	
	婚姻件数		件	42 (R5年度)	
	婚姻率			2.8 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マッチング件数	件	3 (R8年度)	-
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	鳥取県八頭町	
2. 個票番号・個別事業名	③	農家婚活応援事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
計			0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1	委託料	婚活イベント開催費委託料 2,486,000円×1団体 【内訳】 企画運営費 200,000円×1式 講師料 30,000円×1人×4回 参加者紹介動画製作費 30,000円×6件 イベント動画製作費 150,000円×2件 チラシデザイン料 50,000円×1式 広告宣伝費 200,000円×2回+160,000円×1式 イベント費 400,000円×2回 アフターフォローアップ費 50,000円×1式 計2,260,000円×1.1=2,486,000円	2,486,000	2,486,000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
計			2,486,000	2,486,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
総事業費	2,486,000	0	0	0		2,486,000
対象経費支出予定額	2,486,000	0	0	0		2,486,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。